



社団法人

海外と文化を交流する会

(社) 海外と文化を交流する会会報

2012年6月発行(4ヵ月1回発行)

第50号

”知と心”の繋がりに文化の原点を求めて

●日本を理解し日本で学ぶ留学生への支援 ●貧しい国々での医療活動を支援

●各国大使館との協力などによる文化講演会の主催

特集：24年総会報告

■平成24年(2012)度総会報告

2012年(平成24年)5月19日(土)16:30~17:30、銀座教会地下集会室にて平成24年度総会が開催された。

出席者：大谷俊介 松岡裕子 中野真逸郎 鮫島宗明 ジョージ・ギッシュ 松田洋子
佐藤純一 北條正庸 角谷多美子 角谷昌子 角谷滋 の計11名。

委任状：30名

1. 平成23年度事業報告

「平成23年(2011年)度 事業報告書」に従い、昨年度の事業報告がなされた。主要項目としては下記のとおりにて、採決の結果全員一致で承認された。

1. 国際交流事業
 - 1) ハミルトン市における日本画展への協力
 - 2) オーストラリア・ハウス復興支援
2. 「つどい」の開催
3. 会報の発行
4. チャリティーコンサートの開催
5. 会長・理事の改選
6. 東京ハルモニア室内オーケストラ支援
7. 新組織としての活動

2. 平成23年度収支決算報告

平成23年度収支決算報告書について内容を確認。下記の点について修正を加え、採決の結果全員一致で承認された。

3. 平成24年度事業計画案

「平成24年(2012年)度 事業計画書」に従い、本年度の事業計画案が説明された。主要項目としては下記のとおりにて、採決の結果全員一致で承認された。

1. 交流事業の一環としてハミルトン市における日本画展への会員派遣、協力を

- 予算化して活動費に充てることを承認
2. ギッシュ常務理事、中野常務理事、大谷会長並びに北條正庸会員（日本画家）をハミルトン日本画展に派遣
 3. 妻有／オーストラリア・ハウス復興支援
 4. 当会の社団法人から NPO への移行
 5. 会報の発行
 6. 東京ハルモニア室内オーケストラ支援

4. 平成 24 年度収支予算案

平成 24 年度収支予算案について内容を確認。承認された。

5. 当会の社団法人から NPO への移行

大谷会長より、当会を社団法人から移行することについての説明をもとに、平成 24 年度中に NPO として設立し、移行してゆくことが承認された。

以上を以て所定の総会の全議事の審議を終了した。

■ 平成 23 年(2011 年)度 収支計算書

2011 年（平成 23 年 1 月 1 日～ 2012（平成 24 年）年 3 月 31 日

科 目	予算額	決算額	収支差額	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	0	0	0	
基本財産運用収入	0	0	0	
② 特定資産運用収入	300	0	▲300	
オセアニア美術家招聘基金	300	0	▲300	
③ 会費収入	500,000	355,000	▲145,000	
正会員会費収入	450,000	355,000	▲95,000	
賛助会員会費収入	50,000	0	▲50,000	
④ 事業収入	1,200,000	2,734,436	1,534,436	
つどい事業収入	200,000	9,000	▲191,000	
国際交流事業収入	0	0	0	
留学生交換の支援事業収入	0	0	0	
オセアニア美術家招聘事業収入	0	0	0	
会報発行事業収入	0	0	0	
講演会・音楽会事業収入	1,000,000	2,725,436	1,725,436	
東京ハルモニア室内 オーケストラ支援事業収	0	0	0	
入				
その他事業収入	0	0	0	
⑤ 補助金等収入	0	0	0	

国庫補助金収入	0	0	0
地方公共団体補助金収入	0	0	0
民間補助金収入	0	0	0
受託金収入	0	0	0
国庫助成金収入	0	0	0
地方公共団体助成金収入	0	0	0
民間助成金収入	0	0	0
⑥ 雑収入	51,000	297,898	246,898
寄付金収入	50,000	110,000	▲60,000
募金収入	0	0	0
雑収入	500	187,685	187,185
受取利息収入	500	213	▲287
			0
事業活動収入計	1,751,800	3,387,334	1,635,534
2. 事業支出			
① 事業費支出	1,316,000	1,525,633	▲209,633
つどい事業支出	20,000	12,557	▲7,443
国際交流事業支出	500,000	600,000	▲100,000
留学生支援事業支出	0	0	0
オセアニア美術家招聘事業支出	200,000	3,988	▲196,012
会報発行事業支出	146,000	194,372	▲48,372
講演会・音楽会事業支出	400,000	714,716	314,716
東京ハルモニア室内 オーケストラ支援事業支出	0	0	0
その他事業支出	50,000	0	▲50,000
② 管理費支出	705,000	614,695	▲90,305
法人税支出	70,000	70,000	0
役員報酬支出	0	0	0
諸謝金支出	300,000	226,222	▲73,778
交際費支出	150,000	60,600	▲89,400
作業謝金支出	150,000	165,622	▲15,622
会議費支出	50,000	55,355	5,355
交通費支出	40,000	25,880	▲14,120
通信費支出	80,000	72,916	▲7,084
事務所費支出	115,000	127,493	12,493
家賃支出	0	0	0
光熱費支出	20,000	20,000	0
図書印刷費支出	5,000	0	▲5,000
消耗品費支出	30,000	65,068	35,068
HP費支出	60,000	42,425	▲17,575
雑支出	50,000	36,829	▲13,171

寄付金支出	0	0	0
雑支出	50,000	36,829	▲13,171
他会計へ振替	0	0	0
他会計へ振替	0	0	0
事業活動支出計	2,021,000	2,140,328	119,328
事業活動収支差額	▲269,200	1,247,006	1,516,206
II 投資活動収支の部			0
1. 投資活動収入			0
①投資活動収入			0
固定資産特定資産取崩収入	900,000	0	▲900,000
投資活動収入計	900,000	0	▲900,000
2. 投資活動支出			0
① 投資活動支出			0
固定資産特定資産支出	900,000	0	▲900,000
投資活動支出計	900,000	0	▲900,000
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収入			0
1. 財務活動収入			0
① 預かり金収入	90,000		▲90,000
② 未払い金	0	0	0
財務活動収入計	90,000	0	▲90,000
2. 財務活動支出			0
① 預かり金支払い支出	0	0	0
② 未払い金支払い支出	0	0	0
③ 前払い金	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	90,000	0	▲90,000
IV 予備費支出			0
① 予備費支出		0	0
予備費支出	50,000	0	▲50,000
当期支出合計	50,000	0	▲50,000
当期収支差額	▲229,200	1,247,006	1,476,206
前期繰越収支差額	1,617,558	1,617,558	0
次期繰越収支差額	1,388,358	2,864,564	1,476,206

■ 平成 24 年(2012 年)度 収支予算(案)

2012 年(平成 24 年)4 月 1 日～ 2013 年(平成 25 年)3 月 31 日

科 目	予算額	前年度予算 額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				

1. 事業活動収入				
①基本財産収入	300	300	0	
基本財産収入	300	300	0	
②正会員会費収入	500,000	500,000	0	
正会員会費	450,000	450,000	0	
賛助会員会費	50,000	50,000	0	
③補助金等収入	2,000,000	0	2,000,000	国際交流事業のため
補助金収入	2,000,000	0	2,000,000	
④事業収入	1,020,000	1,020,000	0	
つどい	20,000	20,000	0	1 000×50×2 他
国際交流事業	0	0	0	
留学生交換の支援	0	0	0	
オセアニア美術家招聘事業	0	0	0	
会報発行	0	0	0	
講演会・音楽会	1,000,000	1,000,000	0	
東京ハルモニア室内 オーケストラ支援	0	0	0	
その他	0	0	0	
⑤雑収入	51,000	51,000	0	
寄付金	50,000	50,000	0	
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息
事業活動収入計	3,571,300	1,571,300	2,000,000	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	3,941,000	1,316,000	2,625,000	
つどい	20,000	20,000	0	2000×50×2
国際交流事業	300,000	500,000	▲200,000	妻有関係
留学生交換の支援	0	0	0	
オセアニア美術家招聘事業	3,000,000	200,000	2,800,000	渡豪費 6名分
会報発行	146,000	146,000	0	年3、4回発行
講演会・音楽会	400,000	400,000	0	会場費、お車代ほか
東京ハルモニア室内 オーケストラ支援	25,000	0	25,000	隔年(会費)
その他	50,000	50,000	0	
②管理費支出	719,000	705,000	14,000	
法人都民税	70,000	70,000	0	
役員報酬支出	0	0	0	
諸謝金支出	300,000	300,000	0	
会議費支出	50,000	50,000	0	
交通費支出	40,000	40,000	0	
通信費支出	80,000	80,000	0	
事務所費支出	129,000	115,000	14,000	

家賃	0	0	0	
水道光熱費	20,000	20,000	0	
図書・印刷費	5,000	5,000	0	
消耗品費	30,000	30,000	0	
H.P維持費	74,000	60,000	14,000	
雑支出	50,000	50,000	0	
寄付金	0	0	0	
雑費	50,000	50,000	0	会計監査他
他会計へ振替振替	0	0	0	
他会計へ振替	0	0	0	
事業活動支出計	4,660,000	2,021,000	2,639,000	
II 引当金計	0	900,000	▲900,000	ホセアニア美術家招聘基金
引当金	0	900,000	▲900,000	
III 予備費計	50,000	50,000	0	
予備費	50,000	50,000	0	
当期支出合計	4,710,000	2,971,000	1,739,000	
当期収支差額	▲1,138,700	▲1,399,700	▲2,538,400	
	0		0	
前期繰越収支差額	1,716,242	2,391,027	▲674,785	
次期繰越収支差額	577,542	991,327	▲413,785	

予算書注記

1. 当会は手持ち資産の範囲で事業を行い、資金の借入は行わない。
2. 当会は手持ちの資金の範囲で事業を行い、負債による資金の補てんは行わない。

特定資産の増減

日付	預金額	支出額	差引残高	増減
2010年1月25日	1,000,000		1,000,000	
2011年1月25日	560		1,000,560	560
2011年3月4日	1,000,000		2,000,560	1,000,000
2012年2月1日	280		2,000,840	280

■ 社団法人からNPO法人へ移行について

大谷俊介 (社)海外と文化を交流する会会長

我々の会はこれまで外務省所管の社団法人として活動してきたが、最近の新法人制度の施行により今後は外務省が所管することができなくなったため、NPO法人に移行するのが適切であるとの結論となった。約2万5千の法人(社団および財団)はすべて内閣府あるいは都道府県が所管することになるが、我々の会は内閣府所管の社団法人として存立す

るには予算および人的規模が小さすぎることで、膨大な事務処理をする能力がないことなどの理由で東京都所管のNPO法人に移行することにした。なお、この移行により実質的な活動形態に差異が生ずることはない。

具体的な移行は来年度からとなるが、今年の9月か10月から同様の名称をもつ新しいNPO法人の設立の準備をはじめることとする。

お知らせ & 報告

■第5回大地の芸術祭（2012年7月29日—9月17日）

「人間は自然に内包される」という理念に基づき、3年に1度開催されている「大地の芸術祭」—越後妻有アートトリエンナーレ。越後妻有とは、新潟県十日町市と津南町からなる、自然と人間が共に暮らす「里山」が今も残る地域です。

ことは7月29日からの開催です。

オーストラリアは同芸術祭元年である2000年から毎回参加し、越後妻有の地域の方々と深く関わってきました。日豪交流の拠点として、オーストラリア人アーティストの滞在・制作・発表、日豪の共同プロジェクトやコミュニティーの施設として「オーストラリア・ハウス」が2009年に設立されました。しかし古民家を改造したハウスは、2011年3月12日に長野県北部を震源とする、いわゆる東日本大震災によって、屋根に積もった豪雪にも耐えられず、全壊しました。

私たち（社）海外と文化を交流する会は、この大震災によって被害にあった「オーストラリア・ハウス」の再建に、いち早くサポートしました。海外と文化を交流する会は、オセアニアを中心とした文化交流をずっとおこなっています。

「オーストラリア・ハウス」の再建には、新潟県十日町市浦田地区の眺めのよい敷地が選定され、2011年9月に「安くて、丈夫で、小さい」防災建築というコンセプトで、設計提案の国際コンペティションがおこなわれました。その結果、オーストラリアの設計事務所アンドリュー・バーズ・アーキテクトのデザイン案で再建に臨むことになりました。

建物は、様々な機能を満たすためのギャラリーや居住空間が組み込まれた設計となっています。さらに、環境と防災性への配慮がされ、日豪の文化を感じさせつつ、建物自体が越後妻有の美しい風景に溶け込むアート作品になることが目指されています。

それぞれの分野で協力し合う多数の人々により再生される「オーストラリア・ハウス」のお披露目は、第5回大地の芸術祭が開幕する2012年7月末が予定されています。

この「大地の芸術祭」アートトリエンナーレには、世界各地からも芸術家たちが作品を展示します。東京都23区よりも広い越後妻有地区に、アートが点在します。美しい里山です。地域の人たち、各国の芸術家たち、その芸術祭をサポートする人たち、そしてそこを訪れる皆さんの、新しいコミュニケーションが生まれます。

宿泊施設も整っています。インターネットで検索してください。詳しくわかります。

さらにいえば、新しい「オーストラリア・ハウス」もアート作品でもあります。おいでになったら、ぜひご覧ください。

■青盛のぼるチャリティーコンサート開催

海外と文化を交流する会チャリティーコンサートは、下記のように開催しました

出演：青盛のぼる（ソプラノ）

西山昌子（ヴァイオリン）

藤森いづみ（オルガン／ピアノ）

演目：＜ソプラノ＞

アヴェ・マリア（カッチーニ）

歌に生き、愛に生き 歌劇「トスカ」より（プッチーニ）

懐かしい木陰よ 歌劇「セルセ」より（ヘンデル）

我を救い給え 「レクイエム」より（ヴェルディ）

＜ヴァイオリン／オルガン＞

アヴェ・マリア（バッハ／グノー） 他

日時：2012年3月30日（金）開場5:45 開演6:30

会場：霊南坂教会（港区赤坂1-14-3）

会費：一般前売3,500円（当日4,000円） 大学生2,000円

この会のコンサートで人気ある青盛のぼるさんは、ミラノを本拠地として世界で活躍中のオペラ歌手。2011年秋からは「蝶々夫人」のヨーロッパツアー公演。どの劇場も大盛況で喜ばれ、新聞クリティックも賛辞の言葉を述べています。2012年夏にはスイス音楽祭で「ナブッコ」に出演予定。「海外と文化を交流する会」での今回のコンサートは5回目でした。

■青盛のぼるさんの唄声

松本幸恵（社）海外と文化を交流する会会友

アヴェ・マリアの包み込む優しさ。

他曲での大らかな歎びの表現、悲しみの静けさ。

全てを豊かに表現なさるお声に魅了されました。

こんな方が日本人にいらした事に驚きと感激の素晴らしいコンサートでした。

■青盛のぼるチャリティーコンサート・感想

横田保恵（社）海外と文化を交流する会会友

今回の「青盛のぼるチャリティーコンサート」に、私は、スタッフとしても参加させていただきました。そのお陰もあって、当日は、通常とは違う楽しみ方をできた気がします。特に今回は、「心をほどく／ほどかれる」ということについて、考えさせられました。

音楽を聴いて、心がほどかれる時、聴き手の側に生じるものは、何なのか。活力でしょうか？癒しでしょうか？勿論、そういう側面も存在しますが、それ以上の、「力づけられたからこそ、力づけたい」という、他に開かれた、心の潮流が生まれるような思いが強くなります。循環でもなく、対流でもなく、潮流こそが生じるということ。新しく流れが生まれ、他に注がれていくであろう様を目の当たりに出来たことは、今回、何よりの喜びでした。そして、そのような潮流の源を作られた、三人の演奏者の方々に、深く、感謝しております。

■寄付のご報告

寺田美葵子さんから 10 万円のご寄付をいただきました。

故室井鐵衛名誉会長夫人、室井禮子さまより 10 万円のご寄付をいただきました。

青盛のぼるチャリティコンサートに出席できない代りにと馬淵恭子さんから 1 万円の寄付 をいただきました。

■9 月 29 日「つどい」

会員の交流促進のための「つどい」をひらいています。

きたる 2012 年 9 月 29 日(土)には、北條正庸画伯を派遣した「豪州ハミルトンでの現代日本画展」についての報告会をおこないます。

オーストラリア・メルボルンの西 400 キロにある羊毛で栄えた町・ハミルトンでひらかれた、現地の美術館創立 50 周年を記念する「現代日本画展」でした。海外と文化を交流する会会報の次号でも、その特集号として報告しますが、この「つどい」では「日本画の楽しみ方」も併せて、お楽しみください。その時間前後の「銀ぶら」もお楽しみ…。

日時：2012 年 9 月 29 日 午後 4:00～5:30

場所：東京銀座 4 丁目 2-1「銀座教会」地下集会室 tel. 03(3561)2910

会費：会員無料 会員以外の方は入場整理のため 1000 円をいただきます。

■会員の募集

海外と文化を交流する会は、すでに 40 周年をすぎました。ここまで、ずっと続けてきたのは、会員の皆さまのバックアップがあるからです。御礼申し上げます。

会としてさらにボランティアでの有意義な活動をしていきたい、そんな願いをこめて、常に企画を検討しています。

幸いに良質な会員の方々ばかりです。さらなる発展を期待し、新会員をご推薦ください。自薦の場合でも、理事会で面接いたします。事務局までファクスあるいは e-mail でお問い合わせください。

■会費納入のお願い

2012 年度の年会費納入をお願いいたします。さらにそれ以前の年会費未納の方は、ぜひともご納入ください。高く評価されている当会の活動は、皆さまのご支援あってこそなのです。

将来、日豪両国の芸術専攻生の教育交流にも発展させたいと考えています。オーストラリアやニュージーランドに寄贈日本画の里帰り展も実現したいと思います。ぜひご支援ください。

郵便振替 00130-2-366249 社団法人海外と文化を交流する会

銀行振込 三菱東京 UFJ 銀行渋谷支店 (普) 2266599 海外と文化を交流する会

会費 10,000 円 (正会員) 5,000 円 (特別賛助会員) 3,000 円 (学生会員)

海外と文化を交流する会事務局

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-27-6 ハイビル内

TEL&FAX 03-3370-7654 e-mail: jimukyoku@kaigai-bunka.org

<http://www.kaigai-bunka.org>